

有珠山およびその周辺の地殻変動*

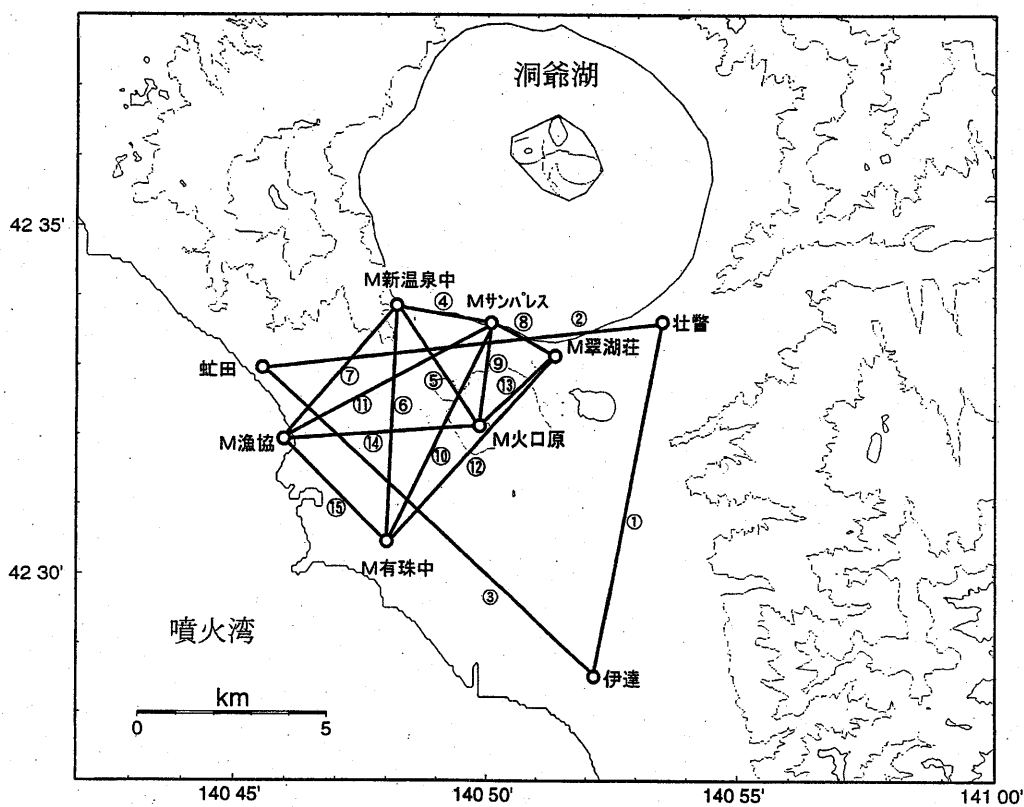
Crustal deformations of Mt. Usu and its surrounding area

国土地理院

Geographical Survey Institute

第1-1図～第1-2図は、有珠山周辺のGPS連続観測結果である。第1-2図に代表的な基線について、時間変化をプロットした。2000年噴火後は、山体の西側を中心とした収縮が見えている。収縮は指数関数的な減衰曲線にのっている。第2図に力源モデルを示すが、噴火時に形成されたシルにおいてマグマからの脱ガスが進行していることによる収縮の可能性が高いと思われる。有珠山周辺の広域のGPSにも特に変化はない。

GPS連続観測 有珠山周辺 基線図

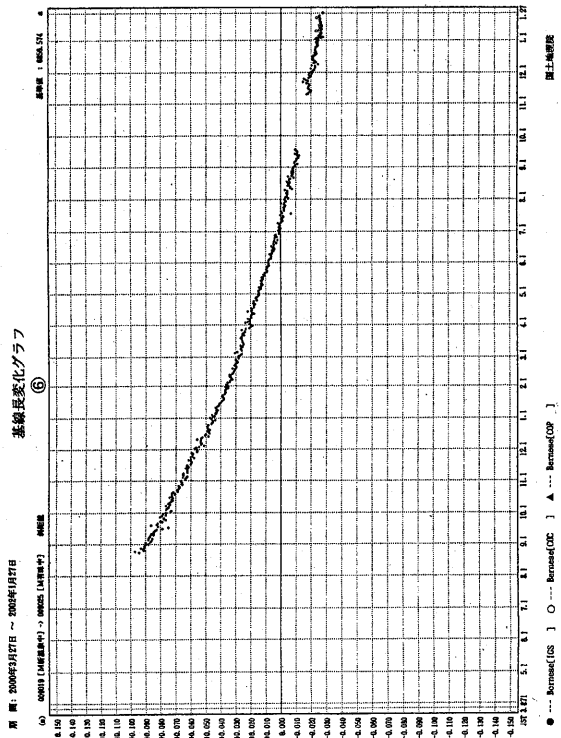
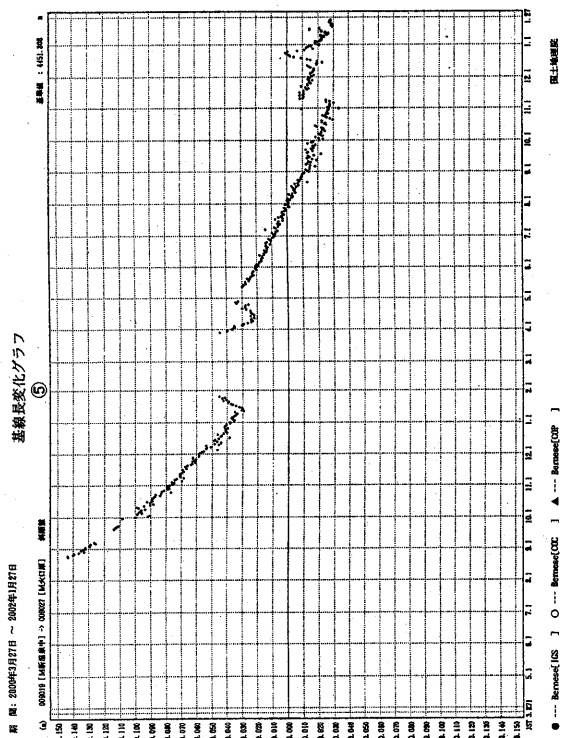
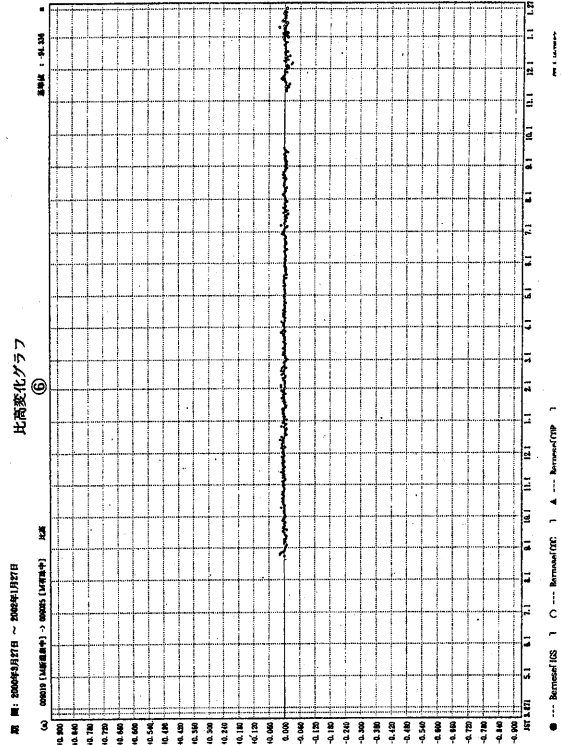
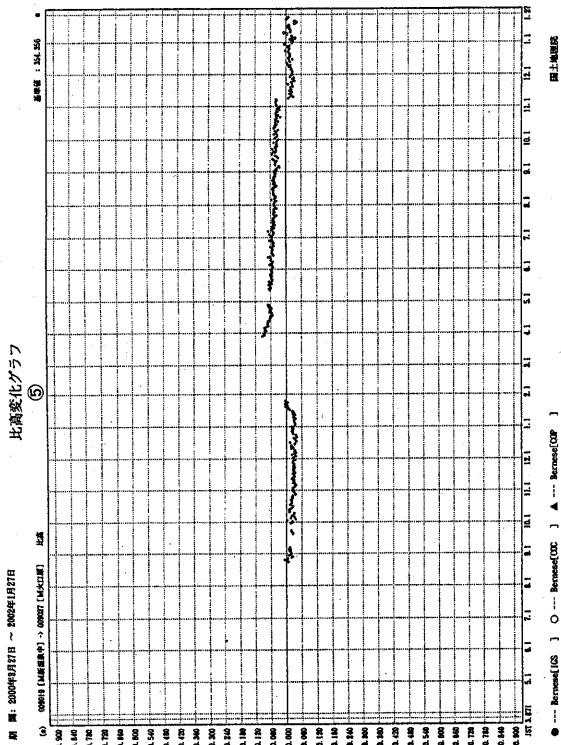


国土地理院

第1-1図 有珠山周辺のGPS連続観測結果 (2000年3月から2002年1月)

Fig.1-1 Results of Continuous GPS Measurements around Mt. Usu during March 2000 to January 2002.

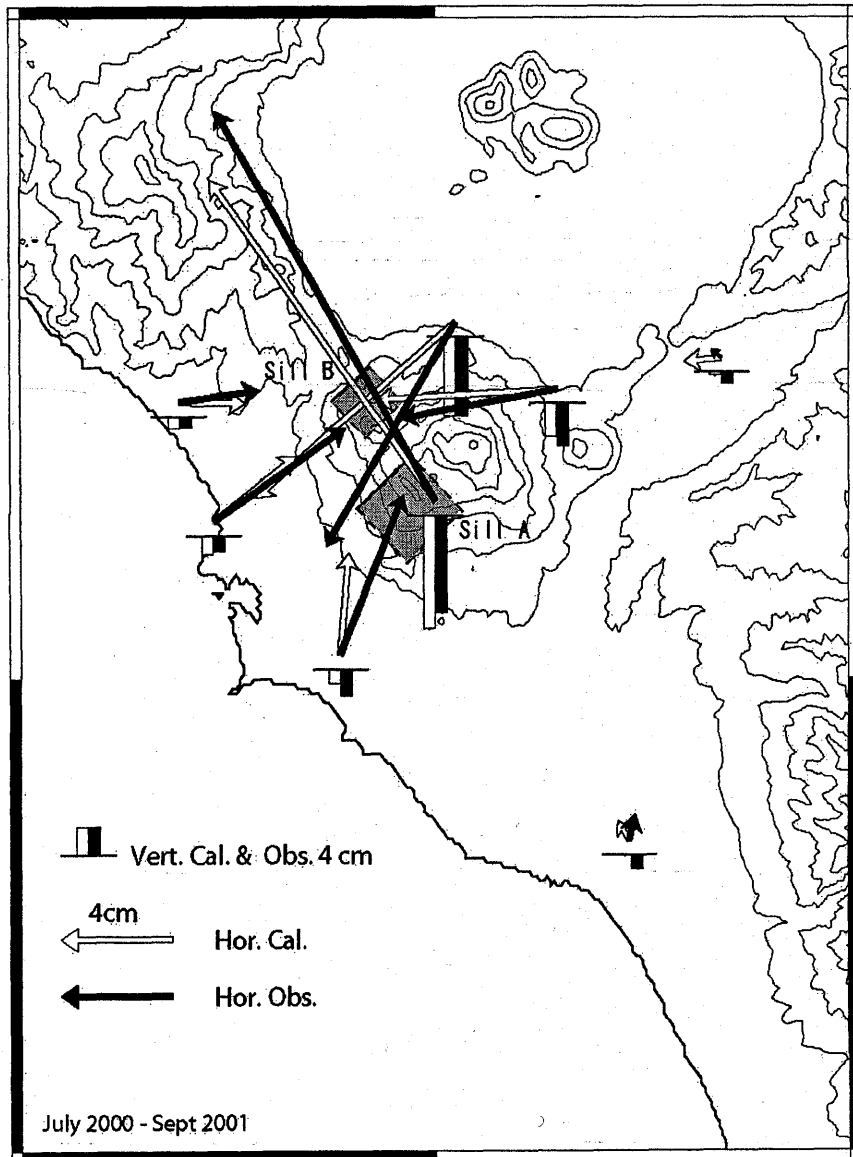
* Received 8 Jul., 2002



第1-2図 有珠山周辺のGPS連続観測結果 (2000年3月から2002年1月)

Fig.1-2 Results of Continuous GPS Measurements around Mt. Usu during March 2000 to January 2002.

42 30'



国土地理院

第2図 有珠山の収縮モデル (暫定)

Fig.2 A Preliminary Model of Deflation after the 2000 Usu Eruption.